

京都府立東稜高等学校 金融経済教育研究指定校授業計画

1 授業のねらい

生徒たちが、日頃何気なく関わっている「お金」が、社会の中でどのような役割を果たし、私たちの日常生活に影響しているのかということについて、銀行や金融の仕組みと役割の理解を深めることを通して考え、「お金」に関わっての自立的態度を養う。また、今回の授業では、数学科の協力も得ながら、利息計算の仕組みなど実践的な知識の習得も目指し、将来「お金」で失敗しない生徒の育成を図る。

2 教材を活用した授業の実際

パワーポイントを活用した教材を中心に講義を進め、関連項目について全国銀行協会が作成した教材を活用しながら授業を展開する。一方的な講義だけではなく、生徒の考えや意見を交流する中で、知識を深め、定着する授業としたい。

3 対象学年・科目等

第3学年 I類文理科系文系選択者 政治経済 (20名)

4 授業計画 (6時間程度)

授業日時	時	指導項目	授業内容	使用教材
11月11日(水) 4限目 11:55~12:45	1	貨幣(通貨)を考える	お金の持っている意味や現金以外の支払い方法について理解を深める。	教科書 p138 「知ろう!学ぼう!お金の使い」方 (全国銀行協会) PC パワーポイント教材
11月13日(金) 3限目 10:55~11:45	2	金融の仕組みを知る(1)	金融機関の種類と役割を知り、特に銀行の役割について理解する。	教科書 p139~141 「ライフステージで学ぶ銀行」 (全国銀行協会) PC パワーポイント教材
11月18日(水) 4限目 11:55~12:45	3	金融の仕組みを知る(2)	日本銀行の機能と金融政策の実際を知り、その果たすべき役割を考える。	教科書 p139~141 「ライフステージで学ぶ銀行」 (全国銀行協会) PC パワーポイント教材
11月20日(金) 3限目 10:55~11:45	4	身近なお金の話(1)	ローンやクレジットを利用する際の留意点や悪徳商法について実例も挙げながら、身近な問題として考えさせる。	「ローン&クレジットのABC」 (全国銀行協会) PC パワーポイント教材
11月25日(水) 4限目 11:55~12:45 (公開授業)	5	身近なお金の話(1)	実際の金利計算を通して利息の仕組みを知り、ローンやクレジットを利用する時の留意点を再度考える。	「ローン&クレジットのABC」 (全国銀行協会) 数学科教員による講義 PC パワーポイント教材
11月27日(金) 3限目 10:55~11:45	6	金融システムの現状と課題	金融自由化や金融ビッグバンについて学び、今後の金融システムの課題等について学ぶ。	教科書 p142~143 PC パワーポイント教材

5 その他

講師派遣による出前授業を実施し、授業のまとめを行う。 実施日時 12月11日(金) 10:55~11:45

指導案

◆1 時間目 11 月 11 日（水）4 限目 11:55～12:45

本時のテーマ：貨幣（通貨）を考える

本時の目的：お金の持っている意味や現金以外の支払い方法について理解を深める。

学習内容	生徒の活動	使用教材
○導入	●今回の授業の目的を理解する。 →高校卒業後、進学・就職に関わらず、自分の管理のもと、お金と関わっていかねばいけない。その際に必要となる知識を身に付けることが今回の授業の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・政治経済学習ノート 経済分野② ・知ろう！学ぼう！お金の使い方 ・ライフステージで学ぶ銀行 ・ローン&クレジットのABC ・PC・教材提示装置
○貨幣（通貨）に関する基礎知識	<ul style="list-style-type: none"> ●もし、お金がうまく回らなかったら ●お金はどんな意味を持っている？ 交換手段・価値の尺度・価値の貯蔵 ●金本位制・管理通貨制度 ●お金の種類 	
○まとめ	●管理通貨制度のもと、お金は通用している	

◆2 時間目 11 月 13 日（金）3 時限目 10:55～11:45

本時のテーマ：金融の仕組みを知る（1）

本時の目的：金融機関の種類と役割を知り、特に銀行の役割について理解する。

学習内容	生徒の活動	使用教材
○導入	●前時の振り返り	<ul style="list-style-type: none"> ・政治経済学習ノート 経済分野② ・ライフステージで学ぶ銀行 ・PC・教材提示装置
○銀行の三大業務	<ul style="list-style-type: none"> ●自分が銀行を使う場面を考える お金を預ける、振込をする など ●銀行の三大業務を理解する ・「預金」、「貸出」、「為替」 ・貸出金利と預金金利の差額が銀行利益 ・資金決済機能の重要性 	
○まとめ	●銀行は三大業務を行うことで、経済社会の潤滑油としての役割を果たしている	

◆3 時間目 11 月 18 日（水）4 時限目 11:55～12:45

本時のテーマ：金融の仕組みを知る（2）

本時の目的：日本銀行の機能と金融政策の実際を知り、その果たすべき役割を考える。

学習内容	生徒の活動	使用教材
○導入	●前時の振り返り	<ul style="list-style-type: none"> ・政治経済学習ノート 経済分野② ・ライフステージで学ぶ銀行 ・PC・教材提示装置
○銀行の信用創造機能	●信用創造とは 最初に受け入れた預金額の何倍もの預金通貨を作り出すこと	
○日本銀行の機能と金融政策	<ul style="list-style-type: none"> ●日本銀行の3つに機能 発券銀行 銀行の銀行 政府の銀行 ●金融政策・公開市場操作 買いオペ・売りオペで景気を安定させる 	
○現金以外のお金	●現金以外の支払い手段について	

◆4 時間目 11 月 20 日（金）3 時限目 10:55～11:45

本時のテーマ：身近なお金の話(1)

本時の目的：ローンやクレジットを利用する際の留意点や悪徳商法について、実例も挙げながら身近な問題として考えさせる。

学習内容	生徒の活動	使用教材
○導入	●前時の振り返り	・政治経済学習ノート 経済分野② ・ローン&クレジットのABC ・PC・教材提示装置
○現金以外のお金	●現金以外の支払い手段 プリペイドカード/商品券/デビットカード クレジットカード/電子マネー ●高校生が持てないカード 信用がないと、クレジットカードは持てない	
○ニーズとウォンツ	●必要なものと、欲しいもの 買う目的、予算、支払方法、商品の品質など ●買い物とは 買い物＝契約 日々の消費生活は契約から成立している	
○悪徳商法	●買い物にまつわる犯罪 訪問販売/アポイントメント・セールス/ キャッチ・セールス/ネガティブ・オプション/ 開運商法/催眠商法 など ●契約を解除できる制度 クーリング・オフ	

◆5 時間目 11 月 25 日（水）4 時限目 11:55～12:45

本時のテーマ：身近なお金の話(2)

本時の目的：実際の金利計算を通して利息の仕組みを知り、ローンやクレジットを利用する時の留意点を再度考える。

学習内容	生徒の活動	使用教材
○ローン・クレジットの仕組み	●ローン 大きな買い物をする場合、先にお金を借りて 少しずつ返済する仕組み ●クレジット 現金のかわりに使用することができ、商品や サービスの代金を後払いにできる仕組み ●多重債務 借金を返すためにまた借金をすることで返 済が困難になってしまう状態	・政治経済学習ノート 経済分野② ・金利・利息学習ノート ・ローン&クレジットのABC ・PC・教材提示装置
○金利について	●元金と金利の関係 単利と複利 複利の利息は、等比数列の和となる ●金利について考える 単利と複利では大きな差が出るので、お金を 預ける場合も借りる場合も、金利を考えるこ とが大切	

◆6時間目 11月27日(金)3時限目 10:55~11:45

本時のテーマ：金融システムの現状と課題

本時の目的：金融自由化や金融ビッグバンについて学び、今後の金融システムや課題等について学ぶ。

学習内容	生徒の活動	使用教材
○日本版 金融ビッグバン	●日本版金融ビッグバン 1996年、イギリスの金融ビッグバンが手本 護送船団方式からの決別 →金利や金融業務の自由化	・政治経済学習ノート 経済分野② ・PC・教材提示装置
○金融のグローバル化	●金融のグローバル化 国際金融市場で膨大なお金が取引される ●デリバブル商品とは 先物取引/オプション取引	
○まとめ	●自分とお金との関わりは、国内外の金融システムとも関係しているということを理解する	